

## イエス様の復活② エマオ途上のキリスト

ルカの福音書24章13-32節  
2015,4,12 HKJCF

### 概論

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1、弟子とイエス様の会話 | V13-24 |
| 2、イエス様の教え    | V25-27 |
| 3、弟子の開眼      | V28-32 |
| 4、適用と祈り      |        |

### I 弟子とイエス様の会話

- 1、エマオ途上の弟子と主 ヨハネ19:25  
 ①論じ合うことの空しさ ②伴に歩まれる主  
 ③目をさえぎられていた弟子  
 2、イエス様の質問と弟子の心の暗さ  
 3、弟子たちの誤解と偏見  
 ①ナザレのイエス＝預言者  
 ②ユダヤ栄光回復の期待 ルカ1:67-79  
 ③女たちの報告と困惑  
 ⇒弟子たちの心を受け止める主

### II イエス様の教え

- 1、イエス様の直面  
 2、イエス様の福音宣言  
 3、イエス様の教え  
 ①創世記3:15      ②民数記21:7-9  
 ③イザヤ書7:14      ④イザヤ書42:6-9  
 ⑤イザヤ書53:10-12      ⑥ダニエル書7:13  
 ⑦ミカ書5:2  
 ⇒預言の福音的解釈で偏見からの解放

### III 弟子の開眼

- 1、弟子の強い求め、無理な願い  
 2、食卓を祝福されるイエス様 ルカ9:16  
 3、弟子の開眼=偏見からの解放と信仰  
 4、イエス様の姿が見えなくなった  
 5、弟子たちの心が燃えた  
 ⇒①伴に歩まれる②聖書を教えられる③  
 食卓の交わりと祝福の祈りで復活信仰へ

### IV 適用と祈り

- 1、伴に歩んでくださる主  
 2、偏見からの解放と柔らかい心の大切さ  
 ⇒聖書による復活信仰①福音の必然性  
 ②聖書全体の中心  
 「主よ、私から偏見を取り除き、柔らかい  
 心を与えて下さい 聖書と祈りから復活の  
 主を心の中心に受け入れられますように  
 まだ主を知らない人に忍耐を持って仕え、  
 証しできますように」